

さくらFM 78.7MHz

～ラジオで訪ねる本の舞台～

# 西宮文学案内

さくらFM 78.7MHz

第1～4月曜 20:30～(30分間)

再放送は日曜 8:30～

総合プロデューサー：河内厚郎(文化プロデューサー)

パーソナリティ：増井孝子(さくらFM)



## 聴取方法は3通り!

①FMラジオで周波数を78.7MHzに合わせる

②パソコンで聴く

⇒サイマルラジオのホームページから

③スマートフォンで聴く

⇒アプリ「Tunein Radio」をダウンロード

※②③について詳しくは、さくらFMのホームページでご確認下さい

## 聞き逃しても大丈夫!

放送終了後、西宮市のホームページから音声配信します。

トップページ左下「広報にしのみや」⇒「さくらFM」⇒「西宮文学案内」へアクセス。

※著作権等の関係で一部放送できない場合があります

お問合せは、西宮市役所 広報課 TEL: 0798-35-3402 / FAX: 0798-35-3449



## 西宮道中双六～ぐるり文学散歩

ナビゲーター：河内厚郎氏(文化プロデューサー)

目次	本放送 月曜 20:30～	再放送 日曜 8:30～
第1話… 昭和の面影をもとめて	3/3	3/9
第2話… カレッジタウン西宮	3/10	3/16
第3話… 世界の中の「夙川」文化ゾーン	3/17	3/23
第4話… 「人」の記憶が刻まれた西宮 質疑応答コーナー	<b>LIVE</b> 3/24	3/30

第4話はリスナーの皆さまからお寄せ頂いたご質問・ご感想を交えてお送りします  
さくらFMまでメールかFAXでお寄せ下さい

E-mail: 787@sakura-fm.co.jp / FAX: 0798-37-5514





# 西宮道中双六～ぐるり文学散歩

ナビゲーター：河内厚郎氏（文化プロデューサー）

## 《第1話》昭和の面影をもとめて

さくらFM放送局のある、JR西宮駅南側ロータリーから道中はスタートします。路面電車が走っていた昭和の風景をしのびつつ、今津→久寿川→甲子園→鳴尾と西宮市の南東部を回っていき、小松左京・森重久彌・島倉千代子…近年他界した著名な文学者や大物芸能人の足跡をたどって、甲子園口から西宮北口界隈へと向かい、阪急今津線に乗り込みます。

## 《第2話》カレッジタウン西宮

かつて映画撮影所や日芸会館という劇場があり、現在も芸術文化センターが多くの客を集める「西宮北口」から阪急電車に乗ると西宮がカレッジタウンであることを実感させられます。上ヶ原から岡田山にかけての学園街を舞台にして『シーズ・レイン』など様々な小説や映画が生まれました。映画『阪急電車』にも登場した窓外の景色を楽しみながら終点の宝塚まで行き、生瀬→名塩→蓬莱峡→山口と西宮市北部を回って、さくらやまなみバスで鷲林寺→苦楽園・越木岩へと降りてくる絶景コースです。

## 《第3話》世界の中の「夙川」文化ゾーン

苦楽園や甲陽園から香櫨園まで南北7キロに及ぶ夙川沿いには、湯川秀樹・山口誓子・松下幸之助・遠藤周作・井上靖・黒岩重吾…多くの文人や実業家が住みました。今も劇作家の山崎正和氏や小説家の小川洋子氏といった人々が住み、「世界のムラカミ」となった村上春樹氏が育ったところでもあります。なぜ夙川に沿った街々から世界に通用する文芸が次々と生まれていったのでしょうか？その答えを探し求めながら、西宮の原点である西宮神社門前&酒蔵地帯へと還っていきます。

## 《第4話》「人」の記憶が刻まれた西宮／質疑応答コーナー

震災で甚大な打撃を受けながらも西宮という街の好感度は損なわれませんでした。政令指定都市でもない人口40万人台の都市で、世界的に活躍する人気指揮者（佐渡裕氏）を頂くオーケストラと、プロの人気球団（阪神タイガース）を持つ街など全国を見回しても西宮くらいのものでしょう。山・海・川、大学、美術館、酒蔵、ヨットハーバー…多彩な顔を持つ西宮ですが、最大の財産は「人」だと思います。市内の至るところに刻み込まれた各界の人士の記憶を改めて掘り起こしてみます。

**【通信欄】** 第4話はリスナーの皆さまからのご質問・ご感想を交えてお送りします。FAXでお寄せ頂く場合は、この通信欄をご利用ください。

さくらFM  
FAX：0798-37-5514



文教住宅、平和非核、環境学習  
三都市宣言周年記念ロゴマーク